



あおぞ

大江町立
本郷東小学校
学校だより
No. 4
令和5年7月21日



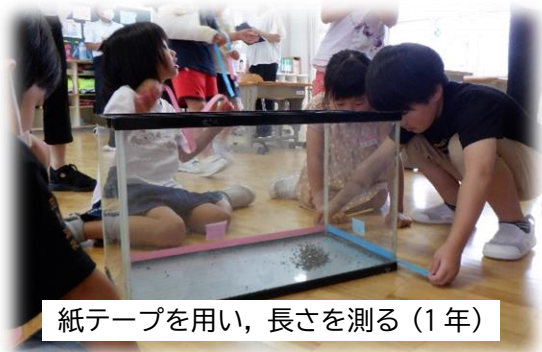
教室での学習の様子から



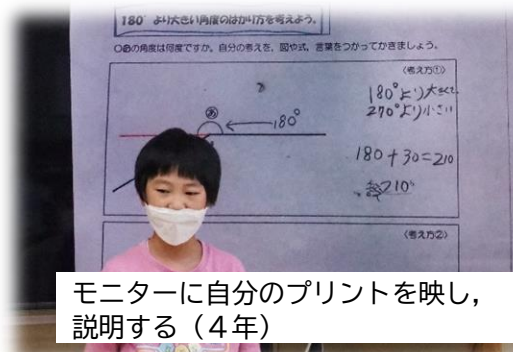
7月に入ってから曇りや雨の日が多く、今一つぱっとしない天候が続いています。それでも暑い日もあり、少し調べてみますと、7月18日までの18日間で気温30℃を超えた日が5日間、最高気温の平均値が27.9℃、日照時間の平均値が4.2時間（いずれも気象庁・大江町左沢のデータ）となっています。令和4年度の同じデータはそれぞれ、6日、28.7℃、5.5時間でしたので、今年だけ特別暑いわけではないようです。そのような中、休み時間に目いっぱい遊んで過ごす子どもたちですが、教室にエアコンが備えられているので、大汗をかいてきてもしばらくすると落ち着いた状態になります。「夏の暑さに負けずに〇〇しよう」と言っていたのは過去のものになりつつあります。

さて、今年度、本校では「対話しながら深い学びをめざす子どもの育成」をテーマに校内研究に取り組んでいます。そして、去る6月30日は第1回目の校内全体授業研究会がありました。授業研究会では、授業を提供する学級で教職員が授業を参観し、提供された授業が研究テーマに沿ってどのような点が有効であったか、或いは、改善するにはどうするか等、教職員同士で意見を出し合います。教員にとっては授業の実践に基づいた貴重な研修とも言えます。これらの研究会には県や町の教育委員会等、外部からの先生方をお招きし、ご意見をうかがうこともしばしばです。

今回授業を提供したのは1学年と4学年で、いずれも算数の授業でした。1学年は水槽の縦と横の長さを紙テープに写し取り、机の上に置くことができるかどうかを判断するものでした。4学年の方は「180度より大きい角の大きさを測る」ということでした。どちらも、算数科の学習の中で「実際に測ってみる」活動を大切に、その過程において、友だちと協力して活動したり、友だちと考えを互いに説明し合ったり、協働的な関係の中で学びを深めるというものでした。この授業研究会は、本校では全ての学年・学級が授業を提供することになっています。このような取組みを通して、子どもたちの学習をより充実させていくことが最大の目的となります。



紙テープを用い、長さを測る（1年）



モニターに自分のプリントを映し、説明する（4年）

本校は、7月22日（土）から8月20日（日）までの夏休みに入ります。子どもたちは家庭や地域で過ごすことが多くなることでしょう。地域の皆様にはこれまで同様、温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。

【校長 矢作 誠】

学校生活の様子

◆なかよし集会◆

毎月集会委員会が企画・運営しているなかよし集会で、6月はボール送りリレーを行いました。

2人1組で新聞紙をピンと張ってボールをのせ、落とさないように気をつけながら器用にボールを運びました。みんなで応援し合いながらゲームを楽しみました。



◆防犯教室◆

今年度は、不審者に声をかけられた場合の対応について、山形県警本部の遠藤信子さんから教えていただきました。

常日頃から自分の身を守るための合言葉「きょうはいかのおすしー人前」を意識して、いざという時に勇気を出して行動することを友達に説明して、授業を進める6年生



◆青芋の学習◆

6年生が青芋復活夢見隊（代表：村上弘子さん）の皆さんにご指導いただきながら青芋の学習を行っています。今回は青芋を使った食べもの作りに挑戦しました。6月21日（水）に青芋を刈り取り、その葉を加工してペーストを作りました。そして、7月7日（金）にはそのペーストを使って白玉だんごを練り、フルーツポンチを作って食べました。6年生の子どもたちは一連の作業の手間と苦労から、青芋が「食」として活用が進まなかった理由を実感しながらも、そのおいしさに喜びを感じていました。



◆川の楽校◆

7月4日（火）に3・4年生が貫見地区内の月布川で川の楽校を行いました。大江町山里交流館「やまさあーべ」館長で本校の学校運営協議会委員でもある佐々木隆馬さんに講師をお願いし、また保護者の皆さんにも協力いただきながら、川の水生生物調査とチューブ滑りに取り組みました。



8月の予定

21日（月）2学期始業式

29日（火）委員会活動

31日（木）放課後児童クラブ連絡会

※8月10日（木）～16日（水）までは、夏季学校閉庁日となり学校に職員がおりません。この期間中の緊急連絡は、町教育委員会（電話62-2270）にお願いいたします。